

科目名	音楽療法実習		科目ナンバー	MU-MT0207-T		
担当者 (実務経験名)	教授 井上 幸一					
履修期	2年 後期			卒業単位		
免許・資格	音楽療法士(2種)必修					
授業概要	実習を通して音楽療法の知識・技能を高めるとともに、対象者との関わりや、実践における専門職の役割について学ぶ。					
到達目標	知識・理解	音楽療法実践に関わる知識・技能を修得する。				
	思考・判断	音楽療法実践における適切なアプローチ、ニーズについて考えることができる。				
	興味・意欲・態度	積極性と意欲を持って実習に取り組むことができる。				
	技能・表現	音楽療法実践に必要な技能や、適切なコミュニケーション能力を習得する。				
授業計画	授業内容			事前事後学習内容		時間 (時間/週)
	1	オリエンテーション:実習内容及び実習に向けた取り組みについて		実習についての配布資料を読む		4
	2	事前調査(1)実習施設の概要		実習施設について調べる		4
	3	事前調査(2)対象とニーズ		対象者について調べる		4
	4	プログラム作成(1)高齢者領域		プログラム案1を作成する		4
	5	模擬セッション(1)高齢者領域		模擬セッション1に向けた準備と練習		4
	6	プログラム作成(2)高齢者領域		プログラム案2を作成する		4
	7	模擬セッション(2)高齢者領域		模擬セッション2に向けた準備と練習		4
	8	プログラム案作成(3)成人領域		プログラム案3を作成する		4
	9	模擬セッション(3)成人領域		模擬セッション3に向けた準備と練習		4
	10	施設実習(1)高齢者領域		実施に向けた諸準備及び打合せ		4
	11	施設実習(2)成人領域		実施に向けた諸準備及び打合せ		4
	12	実習の振り返りとフィードバック(1)高齢者領域		実習報告書作成		4
	13	実習の振り返りとフィードバック(2)成人領域		実習報告書作成		4
	14	実習報告		実習報告の準備		4
	15	実習の総括		実習に関わる資料及びデータをまとめる		4
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート					
	課題	○	○			40
	実技				○	40
	受講状況・態度			○		20
	その他()					
フィードバックの方法	実習報告に基づく振り返りと助言によって行う。					
教科書	無し					
参考書	適宜、資料を配付する。					
アクティブ・ラーニング	プログラム作成、模擬セッション及び施設実習の振り返りにおいてディスカッションをととした検討を行う。					
ICT活用	e-ラーニングサイト授業コースを活用する。					
メッセージ・備考	十分な事前準備を行い、積極的な姿勢で実習に臨みましょう。					
関連科目	事前事後指導					